

<第3回生科連 生物多様性シンポジウム>

生態系と生物を活かしたカーボンニュートラル

2022年12月11日(日) 13時~17時半頃, オンライン(10分前より入室できます)

企画: 生科連地球生物プロジェクト委員会

後援: 日本学術会議

プログラム

13:00-13:10

はじめに: 小林 武彦 (生科連代表)

講演

座長: 古賀 皓之 (日本進化学会)

セッション1 13:10-14:10

講演1 30by30目標が目指すもの~地域と取り組むネイチャーポジティブ~

石川 拓哉 (環境省自然環境計画課)

講演2 熱帯林が吸収する炭素の規模 北島 薫 (京大)

休憩 (10分)

14:20-14:40

高校生「生きものの“つぶやき”フォトコンテスト」優秀賞作品発表

総評 沼田 英治 (日本時間生物学会)

セッション2 14:40-16:10

講演3 ブルーカーボンの活用 桑江 朝比呂 (港湾空港技術研究所)

講演4 微細藻類によるバイオ燃料生産 岡田 茂 (東大)

講演5 持続可能な社会への貢献を目指したタンパク質素材” Brewed Protein™”

中村 浩之 (Spiber 株式会社)

休憩 (10分)

16:20-17:30

パネルディスカッション

「生態系と生物を活かしたカーボンニュートラル」

モデレーター: 宮下 直 (日本生態学会、個体群生態学会)

パネリスト:

宮田 理恵 (神戸女学院中学部・高等学部)、河原崎 里子 (JST 低炭素社会戦略センター)、

石川 拓哉、北島 薫、桑江 朝比呂、岡田 茂、中村 浩之、小林 武彦

おわりに